

テーマ(研究課題):心肺運動負荷検査における周期性呼吸の臨床的意義に関する検討	
研究責任者	氷見 智子
研究目的	<p>心疾患を有する患者様を対象とした心肺運動負荷検査において、周期性呼吸*を有する方の背景を詳細に検討することを目的にこの研究を行います。</p> <p>①安静時または回復期、安静時と回復期の両方に周期性呼吸を呈する症例、②運動時のみに周期性呼吸を呈する症例、③安静時・回復期かつ運動時、安静時から回復期のすべてに周期性呼吸を認める症例の3群において、患者背景と呼吸循環指標を検討します。</p> <p>*周期性呼吸とは、心機能が悪い方に運動負荷をかけた際に呼吸の波形が波のように出てくるものを言います。</p>
対象となる患者様	2010年1月から2016年3月までに当院で心肺運動負荷試験を受けられた心疾患を有する患者様
利用する患者情報	<p>①患者背景(年齢、性別、身長、体重、BMI)</p> <p>②血液検査(BNP)</p> <p>③心肺運動負荷検査結果、経胸壁心エコー図検査結果</p> <p>④薬剤情報</p>
研究期間	2016年4月～2019年3月
個人情報の取り扱い方法	全ての資料は患者氏名、当院における患者IDから、本研究における患者IDに変更することにより、匿名化します。
個人情報の取り扱いについて異議がある場合の連絡先	<p>(公財)心臓血管研究所付属病院</p> <p>循環器内科 医長 加藤 祐子、または生理検査室 長山 医</p> <p>TEL:03-3408-2151(代表)</p>